

## 教育活動

## 臨床環境学研修(ORT)ワークショップを長野県木曾町で実施

10月19日(土)の午後、長野県木曾町にあるコワーキングスペース「ふらっと木曾」にて、2019年度の臨床環境学研修(ORT: On-site Research Training)の一環でワークショップ「知りあおう 木曾町へ来た人・迎える人」を実施しました。木曾町に長く住まれている地元の方と、地域おこし協力隊を含む移住者の方計7名にご参加いただき、地元住民と移住者の間のコミュニケーションのあり方について、現状、課題、今後の取り組みを議論しました。本ワークショップを含む今年度のORTの成果につきましては、12月7日(土)に同じく木曾町にて報告会を開催します。

- 日時：2019年12月7日(土) 13:30～16:30
- 会場：木曾町文化交流センター  
(長野県木曾郡木曾町福島5129)
- 入場無料・事前申込不要
- 主催：名古屋大学大学院 環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター
- 後援：木曾町



WSに参加した皆さんと

2019年度木曾町ORT報告会  
名古屋大学の学生・教員がふれた  
木曾町の魅力

日時：12月7日(土) 13:30～16:30 (開場13:00)  
会場：木曾町文化交流センター (長野県木曾郡木曾町福島5129番地)  
入場無料・事前申込不要

プログラム

13:00 開会・開会挨拶 森久仁 氏 (木曾町長)  
高野 浩司 氏 (名古屋大学 環境学研究科 教授)

13:40 「臨床環境学」経験者(ORT) On-site Research Training) について

14:00 本題：臨床環境学実践の報告～名古屋大学大学院環境学研究科附属木曾町文化交流センター 藤田 孝幸 助教

14:20 本題：臨床環境学実践の報告～木曾町移住者 かしこイ マルサン

14:45 質疑・応答の時間(20分～25分)

15:00 報告討論「知りあおう 木曾町へ来た人・迎える人」  
討論者：(1) 森久仁(木曾町長) (2) 高野浩司(名古屋大学) (3) 藤田孝幸(木曾町文化交流センター)  
コーディネーター：(1) 藤田 孝幸(木曾町文化交流センター) (2) 高野 浩司(名古屋大学)  
16:30 閉会・閉会挨拶 山口 隆 氏 (名古屋大学 環境学研究科 附属持続的共発展教育研究センター)

主催：名古屋大学 大学院環境学研究科 附属持続的共発展教育研究センター  
後援：木曾町  
問い合わせ：持続的共発展教育研究センター事務局 (090-742-7627)

「統合環境学特別コース」の詳細は、こちらのウェブサイトをご覧ください。

<http://ercscd.env.nagoya-u.ac.jp/jpn/course/>



## ラオスでORT(オンサイト・リサーチトレーニング)を実施

博士前期課程の授業「持続可能な地域づくり実践セミナー」では11月7日(土)から17日(日)までラオスでのORTを行いました。文部科学省「大学の世界展開力」の助成を受け、ラオス国立大学との共同プログラムとして実施しています。3年目の今年度はラオスの観光地として近年有名になったヴァンヴィエンを訪問。7人の学生たちは3つのグループに分かれ、「村での生業について」、「観光が地域に及ぼす経済効果について」、「観光客のニーズと観光地としてのブランディングについて」というそれぞれのテーマについて調査を行いました。ヴァンヴィエンは石灰岩のカルスト地形の山際に川が流れる風光明媚な地です。欧米からの個人観光客に加えて近年では韓国からの団体旅行客が増えています。川でのカヤックやタイヤチューブに乗る川下りなど、水辺のスポーツ体験が人気です。学生たちは観光事業者に聞き取りをしたり、街頭で観光客に突撃インタビューをしたりして調査を進めました。数年という単位で来る客層が変わり、それによって観光業と周辺の農村地域との関係も大きく変わりつつある実態がよくわかり、その上で持続可能な観光によるまちづくりについて考察しました。



風光明媚なヴァンヴィエンの水辺



観光事業者にインタビュー

## イベント

## 【報告】SDGsセミナー：生態系分野の最新の国際動向

11月7日(木)に名古屋大学にて「SDGsセミナー：生態系分野の最新の国際動向」が開催され、41名が参加しました。参加者は学内のみならず東京からの出席もあり、質疑応答も活発に行われ、盛況に催すことができました。

本セミナーは、SDGsへの地域的貢献に関して、生物多様性保全をめぐる国際プロセスと、現場レベルの対応としてのグリーン・インフラの整備について最新の知見を共有、発信すべく、国際的に活躍する専門家を招き、講演会を行い、同時に国内外の若手研究者による研究報告を行うことを目的としました。



会場で講演される千葉大学 市井教授

基調講演：千葉大学 環境リモートセンシング研究センター 市井 和仁 教授  
元 名古屋大学大学院 環境学研究科 助手 (山口研究室)

タイトル 『生物多様性及び生態系サービスに関する政府間科学・政策プラットフォーム(IPBES)の生物多様性と生態系サービスに関する地球規模アセスメントの概要と我が国への示唆について』

## 研究報告

ジュネーブ大学大学院 博士後期課程 Erica Honeck 氏

タイトル『Mapping Green Infrastructure towards SDG 15: integrating biodiversity, connectivity and ecosystem services into landscape planning decisions』

メキシコ国立工科大学大学院 博士後期課程 Barbara Kovács 氏

タイトル『Analysis of management and social landscape values based on visitor perspective』

名古屋大学大学院 環境学研究科 博士後期課程 松沢 友紀氏

タイトル『都市における養蜂がバナンスの現状』

## 【告知】東海地域SDGs研究・実践交流会「木曾三川流域圏の未来」

12月8日(日)に名古屋大・岐阜大 Future earth シンポジウム 東海地域 SDGs 研究・実践交流会「木曾三川流域圏の未来」を開催いたします。

東海地域において SDGs 達成のための研究と実践活動を行っている大学・NPO・行政・企業が一堂に会して成果・経験・課題を共有し、さらなる連携のきっかけとするシンポジウムです。どなたでも参加できます。この地域の持続可能な未来をみんなで描きましょう。

- 日時：2019年12月8日(日) 開場 12:30 開演 13:00~18:00
- 場所：名古屋東京海上日動ビルディング2階会議室  
〒460-8541 名古屋市中区丸の内 2-20-19  
(名古屋市営地下鉄桜通線・鶴舞線「丸の内駅」下車4番出口徒歩5分)
- 主催：名古屋大学フューチャー・アース研究センター
- 参加費：無料 申込み必要
- お申込み：<https://ws.formzu.net/fgen/S65786851/>
- 問い合わせ：futureearth@ercscd.env.nagoya-u.ac.jp 高野(名古屋大)



興味を持たれた方は、下記のウェブサイトをご覧ください。

<http://futureearth.nagoya-u.ac.jp/blog/topics/223/>



## 【告知】地域金融機関と地域版SDGs～地方創生と大学の役割～

1月28日(火)に、「地域金融機関と地域版SDGs～地方創生と大学の役割～」を開催いたします。学術・行政・金融の立場からの基調講演ののち、各機関における実践的な課題・超学際的な試みについての発表を頂きます。最後に、当センターの教員が総合討論を行います。

- 日時：2020年1月28日(火) 開場 12:30 開演 13:00~17:00
- 場所：名古屋商工会議所 3階 第5会議室  
〒460-8422 名古屋市中区栄 2-10-19 名古屋商工会議所ビル  
(名古屋市営地下鉄東山線・鶴舞線「伏見駅」下車5番出口徒歩5分)
- 主催：名古屋大学大学院環境学研究科 附属持続的共発展教育研究センター
- 協力：名古屋商工会議所
- 後援：ほくと総研、名古屋大学フューチャー・アース研究センター
- 定員：先着 85名
- 参加費：無料 申込み必要
- お申込み：<https://ws.formzu.net/dist/S23436969/>
- 問い合わせ：uchiyama.yuta@k.mbox.nagoya-u.ac.jp 香坂玲研究室(名古屋大)

時間	内容
13:00	開会の挨拶 山口 博 次官兼理事 大学院環境学研究科 教授 環境学部長 環境学研究所長 理事 香坂 玲 理事 香坂 玲
13:10	【第一部】 基調講演 1 丸山 麗司 名古屋大学 大学院環境学研究科 社会政策専攻 教授 地域版SDGsのモデルと地域金融、大学の役割 2 鈴木 正俊 名古屋商工会議所 理事長 兼 名古屋商工会議所 理事 3 伊藤 隆輝 ほくと総研 代表取締役 兼 名古屋商工会議所 理事 いかにして地域経済を行うべきか —地域の持続的課題とソリューション—
14:50	休憩
14:50~15:10	【第二部】 実践的課題・ 協働の取り組み に向けて
15:10	2 宮澤 寛子 株式会社 経済社会政策研究 代表取締役 3 高野 雅夫 名古屋大学 大学院環境学研究科 教授 【第三部】 総合討論
15:55	加藤 博昭 名古屋大学 大学院環境学研究科 環境学部長 環境学研究所長 兼 名古屋商工会議所 理事 高野 雅夫 名古屋大学 大学院環境学研究科 教授 【第四部】 閉会の挨拶
16:45	16:45 閉会の挨拶 香坂 玲 名古屋大学 大学院環境学研究科 教授 環境学研究所長 兼 環境学部長

興味を持たれた方は、下記のウェブサイトをご覧ください。

[http://ercscd.env.nagoya-u.ac.jp/jpn/announcements/event/sdgs\\_sdgs.html](http://ercscd.env.nagoya-u.ac.jp/jpn/announcements/event/sdgs_sdgs.html)



## 編集 後記

名大共発展センター・ニュースレター第20号をお届けします。本号では、長野県木曾町でのORTの最終報告会に向けた活動やSDGsのイベントに関する情報をお届けしております。今後も、その成果をニュースレターでみなさまにお伝えしていきます。引き続き共発展センターをご支援頂きますようお願いいたします。

## 名古屋大学



大学院環境学研究科附属  
持続的共発展教育研究センター

## 共発展センター・ニュースレター 編集部

名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター 事務局

〒464-8601 名古屋市中区千種区不老町 名古屋大学環境総合館421号室

電話/FAX：052-747-6547 E-mail：cesfirm@ercscd.env.nagoya-u.ac.jp